

農業委員が決まりました

新たな農業委員12名が町長から任命されました。
任期は、令和7年3月31日までです。

問 農業委員会事務局（産業振興課） ☎84-0317



新しい農業委員のみなさん



会長
とりうみ ひとし
鳥海 均さん
(中之名)



会長職務代理者
えんどう めぐみ
遠藤 恵さん
(延沢)



ないうた かずお
内藤 和雄さん
(岡野)



えんどう まさひろ
遠藤 正史さん
(金井島)



えんどう いすみ
遠藤 いすずさん
(金井島)



とりうみ ゆみこ
鳥海 由美子さん
(中之名)



つゆき いさお
露木 勇夫さん
(宮台)



ながた ゆきお
永田 幸男さん
(宮台)



つぼい ゆきはる
坪井 幸晴さん
(牛島)



つじむら すすむ
辻村 進さん
(吉田島)



さいとう としき
齊藤 敏規さん
(吉田島)



こばやし のりお
小林 紀夫さん
(吉田島)

※()内は自治会ではなく住所。



農業委員さんって
なにをしているの？

みんな知ってる？

開成町農業委員のおしごと

優良農地の確保と有効利用

農地法などに基づく農地賃借権設定、所有権移転の権利移動の許可などを月1回開催される総会で審議しています。

農地パトロール

農業の担い手への農地の集積・集約化、また、遊休農地の発生防止と解消のために農地の見回り活動を行っています。

地域の課題解決

「農業の担い手の高齢化や人手不足などにより、農地を所有していても管理するのが難しい。」といった農地の相談を受け付けています。

米栽培体験学習塾

農業への関心や理解を深めてもらうために、小学生とその保護者を対象とした田植えや稲刈りの体験活動を20年以上行っています。

開成町の農地を
まもってるんだね



開成町の茶畑は今！



初夏、あじさいの里を歩くと、色とりどりのあじさいと田植えが済んだばかりの田んぼ、そして広々とした茶畑が目に入ります。以前この茶畑を取材したのは2012年。10年経ってあの茶畑はどうなっているのか？取材してきました！

問 企画政策課 ☎84-0312



お米とお茶を手掛ける。 だから米茶

田園地帯の茶畑は、山間地の茶畑が多い神奈川県では珍しい存在。

前回の取材では、元々水田だったところを茶畑に転換し、乗用摘採機などを使用する平地ならではのお茶作りを始めた「米茶（マイティ）開成営農組合」の4人の農家の皆さんの活動を取材しました。



広報かいせい
平成24年
7月号▼



実は転機を迎えていた！

10年ぶりの取材でお話を伺ったのは、井上哲さん。マイティのメンバーである、井上満さんの親族です。「マイティがお茶作りを始めて10年以上が経ち、メンバーは皆80歳を超え、次の展開を模索する時期に差し掛かっています」と井上さん。農業人口の高齢化はマイティにとっても例外ではなく、昨今はライフスタイルの変化からお茶の消費も減少しているそうです。

井上 哲さん ▶



若い世代が立ち上がった！

そこで、井上さんは「地元のお茶としてもっと地元の方に飲んでいただきたい」とオリジナルブランドの立ち上げを決意！その名も「快晴茶」。"さえみどり"という最高品種のお茶を多く栽培しているマイティならではの、開成町ならではのお茶を製造し、今シーズンから売り出すことにしたのだそうです。これからは茶畑オーナー制度やお米の分野でも酒米や米粉へのチャレンジをしていくそう。

若い世代に引き継がれ、新しい取組みを始めたマイティ。これからの展開が楽しみです！



摘み取りの様子



マイティ開成
HP▼



取材後記

今まさに新茶の季節！開成町産のお茶100%の「快晴茶」。どんなお茶なのか？井上さんのお話を聞いてとても気になりました。開成町の美味しい水で淹れたら最高でしょうね！

まちづくり情報特派員 石崎 雅美